

# 令和8年度 恩田小学校「豊かな心の育成」推進プラン

## 1 中期学校経営方針

### (1) 学校経営中期取組目標

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

#### 学校経営中期取組目標

- 「子どもを育てる」学校から「子どもが育つ」学校にしていきます。「自分たちでやっていいんだ」という実感と手応えをもてる授業づくりを目指します。全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びを一体的に実現できるようにします。
- 子どもたちが安心して自己発揮できる学校を、教職員、家庭、地域の方、みんなで創っていきます。「子どもは学ぶ意欲と学ぶ力をもった有能な学び手である」という肯定的な子ども観をもち、子どもの視点に立って考え、人権を尊重します。手応え感覚（①充実感②達成感③自己有能感④一体感）を高めていけるよう、価値ある体験ができる環境づくりを学校教育全体で大切にしていきます。

重点取組分野		取組目標	具体的取組
豊かな心		子どもの自尊感情を育て、自己有用感の向上を目指す。自分そして他を大切にする心、平和を愛する心を育てる。	指針1 「道徳の時間」の充実 道徳の時間を要とした道徳教育の推進と、その時間の在り方の学びを行う。
	担当		人権教育委員会

## 2 児童の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

主に『横浜の時間』や生活科を通して、他学年や地域の人との関わりを重視した学習活動を行ってきている。自分の思いを伝えたり相手の気持ちを考えたりしながら、進んで身近な人と関わっていこうとするコミュニケーション能力を高めていきたい。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 指針1 「道徳の時間」の充実

- ・道徳教育について、家庭、地域に発信する。
- ・学校だより、学級だより、保健だより等にて家庭・地域に発信し、意識の啓発を図るとともに、連携して子どもを育み、家庭・地域の指導力を道徳の時間に生かす。

### 指針2 「身近な人との関わりを重視した活動」の充実

- ・ペア学年での活動など異年齢活動を充実させる。  
「児童会活動」「クラブ活動」「縦割り集団活動」「委員会活動」などの異年齢集団活動をより自主的・意欲的に行うようにする。
- ・主に『横浜の時間』や生活科の時間を中心に、他学年や地域の方の協力を得ながら、身近な人との関わりを重視した探究的な学習が展開できるように計画・支援をしていく。